

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部産業雇用支援課	■担当係	雇用対策係
■評価事業名称	小学生職業体験事業費補助金		
■事業開始年度			
■評価事業コード	060100 - 342	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	
	■施策	03 学校・家庭・地域が連携した教育の充実	
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	鬼っジョブ実行委員会が主催する小学生を対象とした職業の体験事業である「鬼っジョブ～北上おしごとパーク～」の事業費へ補助を行うことにより、様々な職種の体験を通じて仕事に対する意識を養い、将来に目を向ける機会を創出する。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	小学生職業体験事業費補助金	小学4～6年生・400人	鬼っジョブ～北上おしごとパーク～開催費補助金 650,000円	鬼っジョブ～北上おしごとパーク～開催費補助金 650,000円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	505	650	650	653	
人件費	484	74	75	382	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	989	724	725	1,035	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	参加登録小学生数	408	429	438	447	参加者は登録制(定員400)
	協賛企業数	56	35	34	35	
	出店・展示職業(企業)数	30	31	41	39	

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

鬼っジョブはわずか数日で定員に達するなど人気を博しており、職業体験を通して就労観や職業観を養う機会として有意義である。

問題点・課題等

運営にあたっては高校生などのボランティアスタッフの力が不可欠であるが、その確保に苦慮している。また、運営団体が29年度から変更になり、採算面から参加料を値上げした。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

小学生が楽しみながら職業観を養う重要な事業であり、安定的な運営に資するため、事業費の補助を継続する。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了